

体験交流工房 わらし



保田紙とわら細工の工房

体験交流工房わらし

〒643-0521 和歌山県有田郡有田川町清水 1218-1

TEL 0737-25-0621

FAX 0737-25-0624

Email yasudagami@eos.ocn.ne.jp

URL <http://www.town.aridagawa.lg.jp>

※水曜、木曜、祝日、年末年始は休館。



ふるさと体験料金表

体験メニュー	体験料	体験時間
紙すき体験	400 円	約 10 分
うちわ作り体験	600 円	約 1 時間
ぞうり作り体験	700 円	約 2 時間

※内容、メニュー、団体料金等、詳しくはお問い合わせください。



あらぎ島と保田紙

あらぎ島は江戸時代初期、山保田の初代大庄屋
かきまつ さたゆう
笠松左太夫によって、2.7km 上流の有田川の支流
湯川川から「上湯」と呼ばれる水路を開削すること
で開かれた棚田です。その左太夫が農民の暮らし
をよくするために興した保田紙は、地域を支える
産業として大いに栄えました。

あらぎ島（蘭島）

6 軒の農家が「あらぎ島景観保全保存会」を結成し、
現存する 54 枚の水田（約 2.3ha）を耕作しています。

1996 年「第 4 回美しい日本のむら景観コンテスト」農林水産大臣賞受賞
1999 年「日本の棚田百選」認定

